



目隠し可動ルーバー(引き違い窓用・装飾窓用) 取付け説明書

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

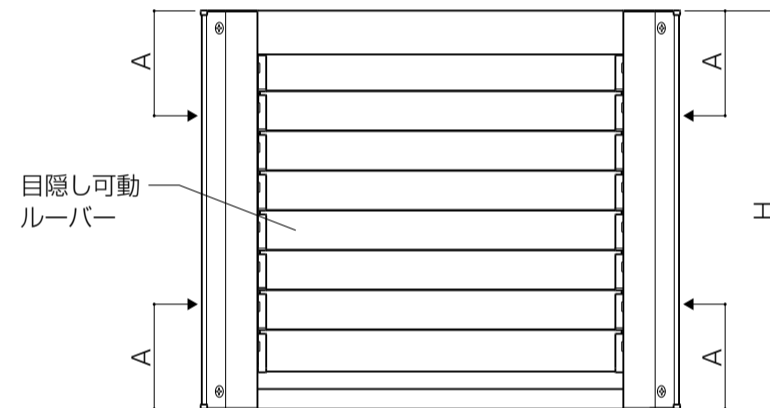
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 当製品の落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。
- 当製品は、手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
- 当製品は、木造躯体専用です。ALC・RC等の躯体には使用しないでください。
- 取付け前に必ず、柱・間柱の位置・寸法、外壁厚を建築図面で確認してください。
- 外壁厚が30mm以上の場合は、必ず厚壁用のねじを使用してください。
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・角ナット・ねじ類を指定の数量使用してください。
- 外壁のガイド穴は、柱まであけないでください。
- 取付けは必ず指定のねじを使用し、外壁だけでなく必ず柱等の躯体にねじ止めしてください。
- 下穴(躯体側)は、φ3mmのドリルを使用してください。
- 下穴(躯体側)には、必ずコーキング材を充てんしてください。コーキング材を充てんしないと漏水の原因になります。

■施工上のおお願い

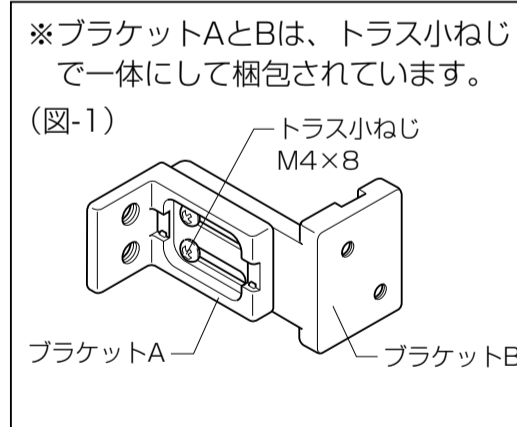
- ねじは必ず締め付けてください。
- ブラケット取付け位置(参考値) A=100
- 不在の時は、人が侵入するおそれがありますので窓を施錠してください。
- ブラケット取付け後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
- 入隅仕様については、別売品の入隅ブラケットセットと本ブラケットセットを組み合わせてご使用ください。
- 入隅仕様の取付けについては、入隅納まり用取付け説明書を見て行ってください。



■部品一覧

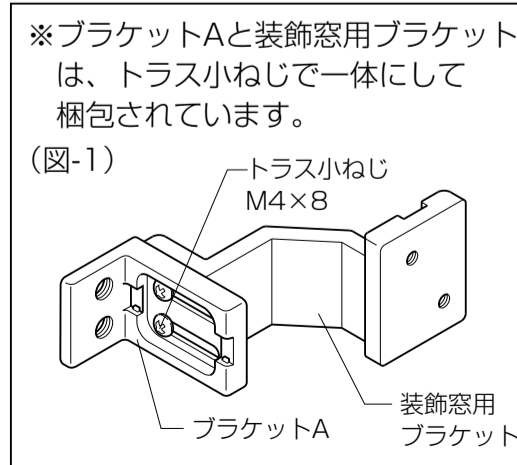
〈引き違い窓用〉

ブラケットA	ブラケットB	ブラケットカバー	ナベ小ねじ M4×10	角ナット	トラス小ねじ M4×8	ナベタッピンねじ (1種) φ4×50
4個入	4個入	8個入	8本入	4個入	8本入	8本入

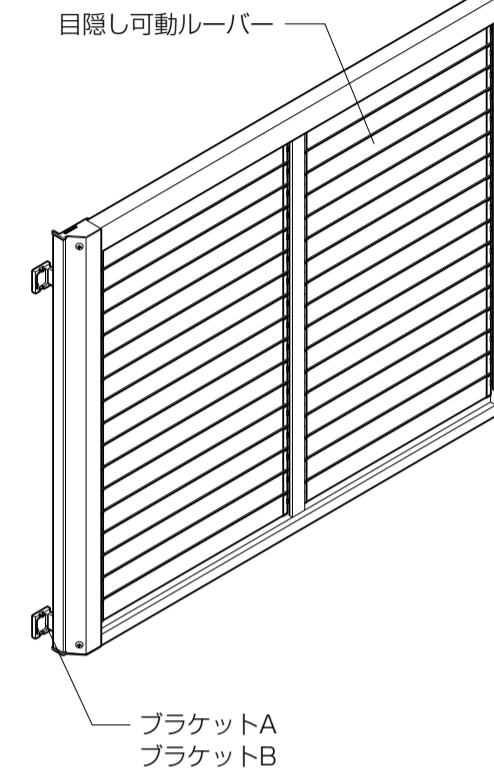


〈装飾窓用〉

ブラケットA	装飾窓用ブラケット	ブラケットカバー	ナベ小ねじ M4×10	角ナット	トラス小ねじ M4×8	ナベタッピンねじ (1種) φ4×50
4個入	4個入	8個入	8本入	4個入	8本入	8本入



■取付け手順

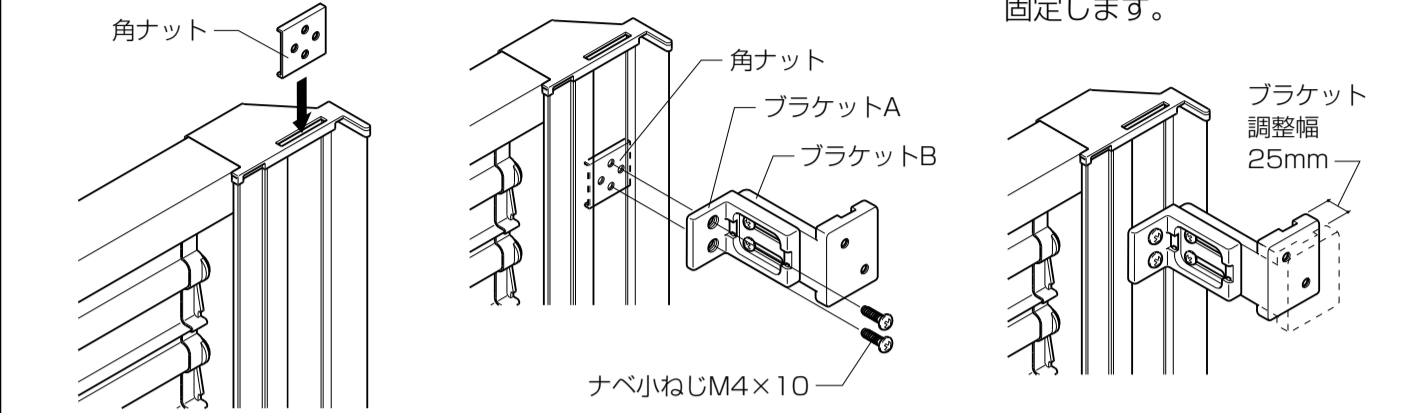


※装飾窓用は、上記のブラケットBが装飾窓用ブラケットに替わるだけで、取付け方法は同じです。(装飾窓用横断面図参照)

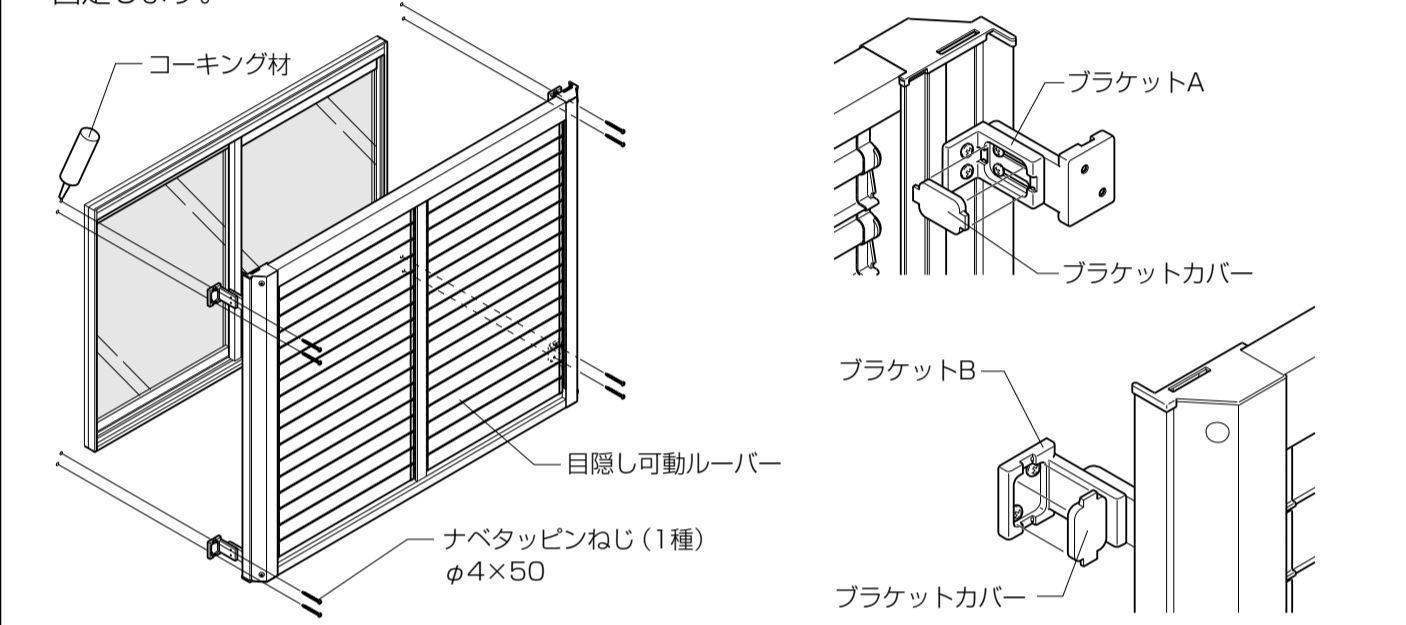
■取付け詳細

〈引き違い窓用〉

- ①目隠し可動ルーバー本体に角ナットを図のように挿入します。
- ②一体にしたブラケットA・Bを図のようにナベ小ねじM4×10で角ナットに固定します。
- ③ブラケットAとBを固定しているトラス小ねじをゆるめて、躯体との出幅を調整し、再び固定します。

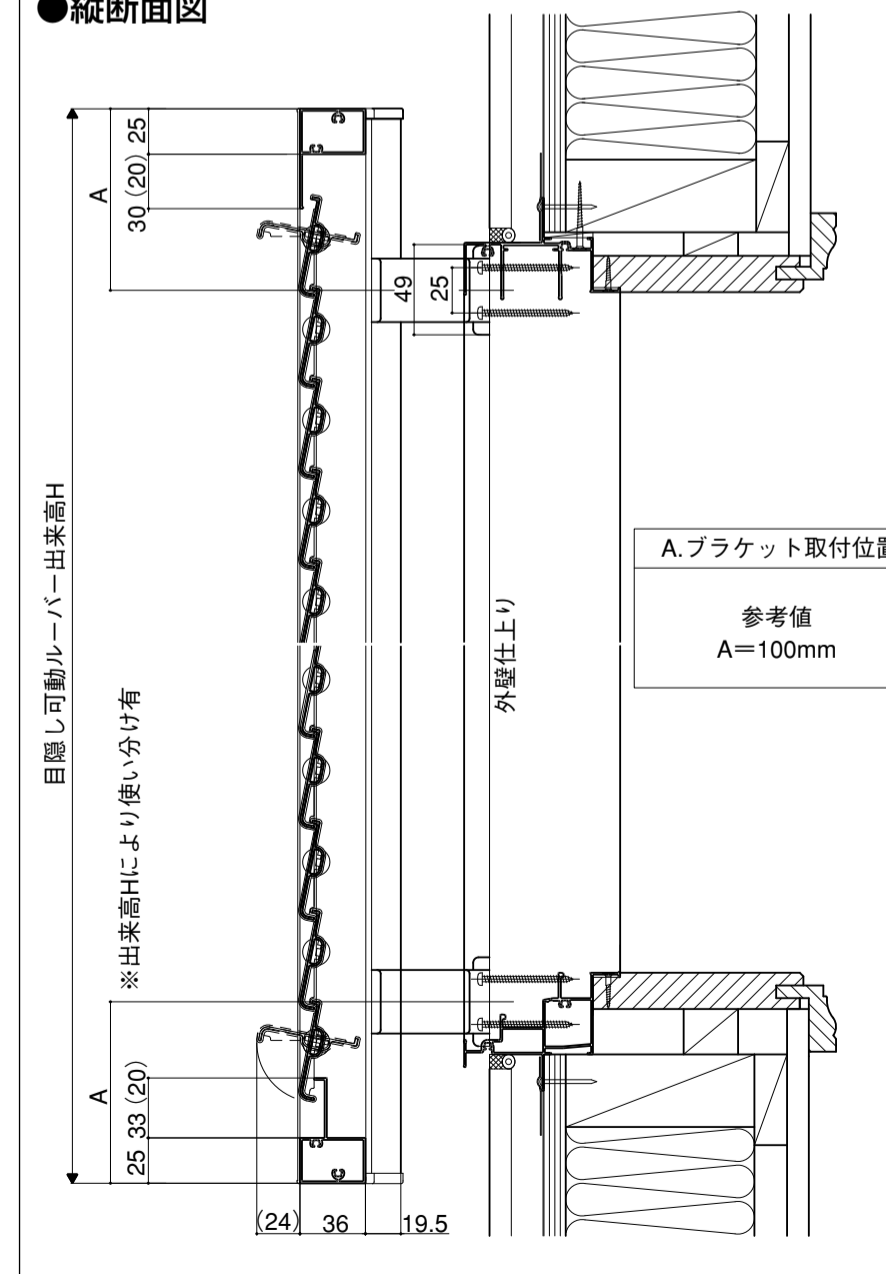


- ④目隠し可動ルーバーの取り付け位置を決め、ナベタッピンねじφ4×50で躯体に固定します。
- ⑤ブラケットA・Bそれぞれにブラケットカバーをはめ込みます。(カバーはA・B共通です。)

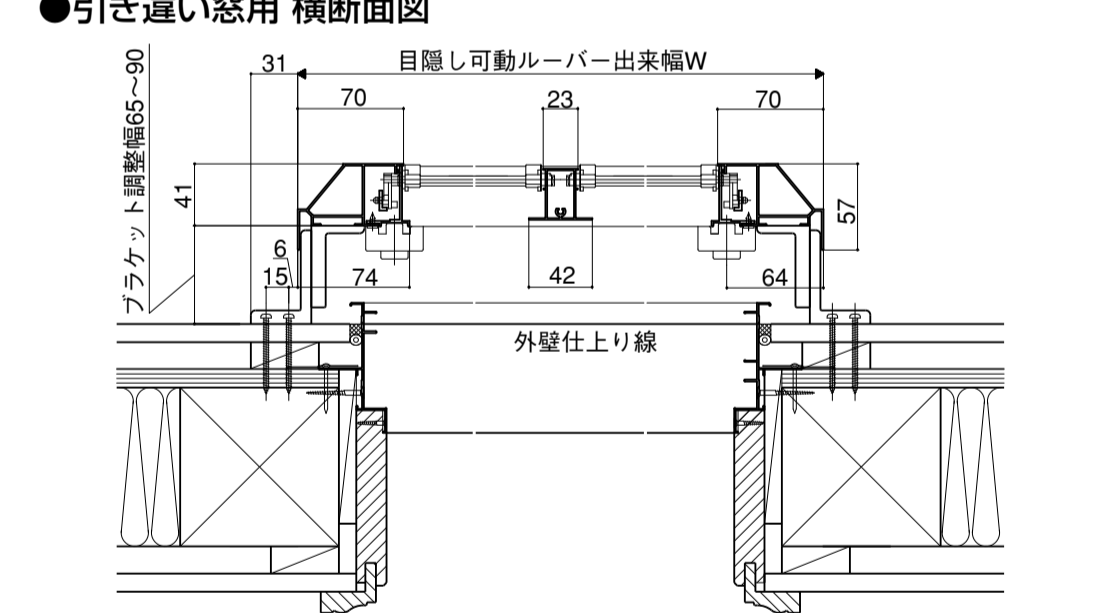


■参考納まり図

●縦断面図



●引き違い窓用 横断面図



●装飾窓用 横断面図

